

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 景観と文化研究会

1 事業の成果

平成 31 年 1 月から 2 月にかけて、旧伴家住宅においてヨシ間屋西川家の公開事業を滋賀県立大学と行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
風景づくりに関する調査・研究事業						
風景づくりに関する保護事業						
風景づくりに関する広報・啓発事業	ヨシ間屋西川家公開事業 円山町に あるヨシ間屋西川家の関 連展示会を旧伴家住宅で 行った。	平成 31 年 1 月 15 日～2 月 1 日まで	旧伴家 住宅	4 人	50 人	20
景観計画を策定する団体に対する支援事業						
文化的景観地区の保存・整備を目指						

す団体に 対する支 援事業						
景観農業 振興地域 整備計画 を策定す る団体に 対する支 援事業						
まちづく りの推進 を目指す 団体への 支援事業						
その他こ の法人の 目的を達 成するた めに必要 な事業						

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)

平成30年度 活動計算書  
平成30年4月1日から 平成31年3月1日まで

特定非営利活動法人景観と文化研究会  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	20,000	
賛助会員受取会費		
収益計	20,000	
2. 受取寄附金	0	
受取寄附金		
施設等受入評価益		
.....	0	0
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		
.....	0	
4. 事業収益		
〇〇事業収益	0	
5. その他収益		
受取利息	1	
雑収益	0	
.....	1	
経常収益計	20,001	
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	20,000	
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計	20,000	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
施設等評価費用		
減価償却費		
支払利息		
.....		
その他経費計		
事業費計	20,000	
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....	0	
人件費計		
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		

5,000円×4名

減価償却費 支払利息 .....	0		
その他経費計	0		
管理費計	0		
経常費用計			
当期経常増減額	0		
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益 .....			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損 .....			
経常外費用計			
当期正味財産増減額	1		
前期繰越正味財産額	6,373		
次期繰越正味財産額	6,374		

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。

平成30年度 貸借対照表  
平成31年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 景観と文化研究会

(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,374		
未収金			
.....			
流動資産合計		6,374	6,374
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
.....			
投資その他の資産計		0	
固定資産合計		0	
資産合計			6,374
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計	0		
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計	0		
負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	6,373	6,373	
当期正味財産増減額	1	1	
正味財産合計		6,374	
負債及び正味財産合計			6,374

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
  - 1 流動資産
  - .....
- II 負債の部
- .....
- III 正味財産の部
  - 1 指定正味財産
  - 指定正味財産合計
  - 2 一般正味財産
  - 一般正味財産合計

用途等が制約された寄附金等の残高を記載

×××

○○○

**財産目録**  
 平成31年3月31日現在  
 特定非営利活動法人 景観と文化研究会  
 (単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,374		
手元現金			
××銀行普通預金			
未収金			
××事業未収金			
.....		0	
流動資産合計			0
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			0
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....		0	
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
.....			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計		0	
正味財産			6,374